

# 「八幡市子ども会議」だより

発行：八幡市教育委員会 令和5年2月

## 「八幡市子ども会議」とは

「八幡市子ども会議」は、「八幡市の未来を担う子どもたちが、あらゆる人に対する思いやりや、いたわりの心、生きることの尊さについて考え、人々が生涯を通じて等しく、充実した生活ができる社会をめざして、自分の意見を表明し、子どもの立場から議論・提言をすること」を目的とし、平成16年度から継続し19年目を迎えた取組です。

本年度は、市内小・中学校と京都府立京都八幡高等学校の児童・生徒32名の委員が、昨年6月から本年2月まで、八幡市をよりよくすることを目指し、自分たちで決めたテーマについて、話し合いや施設の見学、さらには調査研究活動を行い、市長への提言にまとめてきました。また、活動を進めるに当たり、立命館大学政策科学部 稲葉 光行教授に御指導いただくとともに、稲葉ゼミの大学生にも活動のサポートをしていただきました。

## 「令和4年度 八幡市子ども会議 ー市長への提言ー」

令和5年1月21日に八幡市社会福祉会館3階活動室にて、「八幡市子ども会議 ー市長への提言ー」を行いました。各班の主な提言内容を紹介します。

### 小学生A班

#### 八幡市の「フルーツ×観光」～八幡市をPRするために～

八幡市のフルーツ×観光をテーマとして、市内のフルーツ農園や観光地にスタンプを設置し、バスで周遊できるようにする。また各所で写真が撮れるスポットを設けて、SNSで発信されることで八幡市をPRできることを提言しました。



### 中学生班

#### 八幡大好き（だいすきんちゅ）プロジェクト

中学校で地域学習を行う「八幡大好き人（だいすきんちゅ）プロジェクト」（地域学習の時間を取り入れること、その成果を発表するコンテストを開催すること、発表内容を市の広報等で掲載してもらうこと）を提言しました。



### 小学生B班

#### 給食でお茶を飲みたい

給食の牛乳の廃棄を減らすために、牛乳に混ぜて美味しく飲むことができるグリーンティーを給食のメニューとして取り入れることを提言しました。



### 高校生班

#### 八幡観光地擬人化計画

八幡市の魅力の一つとしての観光地を知ってもらうために、観光地を擬人化＝キャラクター化して若年層にも、八幡市の観光地をPRできるように提言しました。



### 小学生C班

#### こどもやわたものしり博士検定のアップデート計画

小学校3年生で八幡のことについて学習するふるさと学習「こどもやわたものしり博士検定」を「気軽に」「繋げる」「何度も」をキーワードに子どもも大人も楽しく学べるようにクイズサイト化することを提言しました。



### 講評 立命館大学政策科学部教授 稲葉光行 先生

子ども会議は、答えがない、何をやってもいい、面白いアイデアを足し算することから、今年も予想をはるかに超えるアイデアの花火大会であった。

今年もコロナ禍で、いろいろなことができない中で、できることを追求していく姿が見られ、コロナ禍での皆さんの対応力が素晴らしいと感じました。

子ども会議は成長の場でもあり、参加している委員の皆さんに、今後リーダーになるような成長を感じました。

今年も新しい歴史がつくられた。子ども会議は日本遺産といっても過言ではない。今年も不思議な感動をもらい、胸がいっぱいになりました。ありがとうございました。



## 「八幡市子ども会議」を終えて

今年度最後となる「子ども会議」を2月に開催し、1年間の活動を振り返りながら、各班が活動の記録となるポスターを作成しました。今年もコロナ禍の中での活動でしたが、子ども会議委員からは、「協調性やコミュニケーション力、また市長提言ではプレゼンテーション力が身に付いた。」と活動が充実していただけではなく、1年間で班員同士の絆も深まり、最後は名残を惜しみながら、1年間の活動を無事終了することができました。

来年度の「八幡市子ども会議」も子どもたちの豊富なアイデアから新たな視点を見つけ提言に取り組みたいと思います。